

JIS T 8147 保護めがね

保護めがねは、作業中に発生する飛来物、粉じん、薬品、熱、有害な光から眼を保護するために着用する「めがね」です。

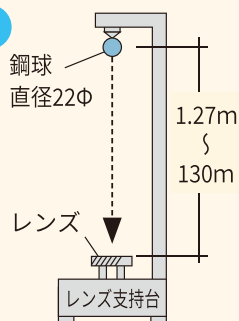
特長 耐衝撃性（レンズ・フレームともに破損しにくい）、耐摩耗性（レンズ表面にキズがつきにくい）、耐熱性（熱による変形がしにくい）等があります。

使用対象 飛来物、浮遊粉じん、薬液飛沫、熱等が発生する等、あらゆる作業に従事する作業員だけでなく、その現場に立ち入る人の着用も推奨されています。
※その他、感染症予防のため医療従事者も使用するべき対象者となります。

JIS 試験項目（抜粋）

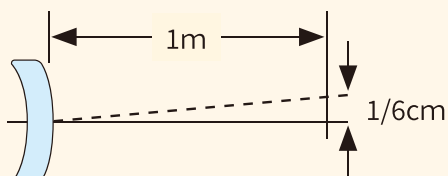
耐 衝 撃 性

試験を行い、鋼球が貫通せず、2片以上に破碎してはならない。



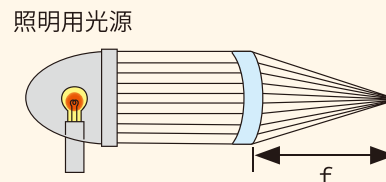
平 行 度

試験を行い0.16cm/m以下でなければならない。



屈 折 力

試験を行い、どのような経線においても $0 \pm 0.12\text{m}^{-1}$ でなければならない。



視 感 透 過 率

試験を行い、視感透過率は85%以上でなければならない。

